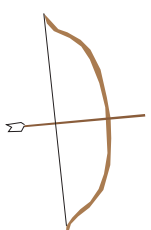




古典の仮名遣い



① 語中・語尾の助詞の『は・へ』の表記はその特異

『は・ひ・ふ・へ・ほ』
『わ・い・う・え・お』

現代仮名遣い
にしてみよう

- ① つはもの
- ② 言ひける
- ③ 思ふ
- ④ 思へば
- ⑤ 間もなほ

いはく→いわく
あはれ→あわれ
いふ→いいう

② 『お・ゑ・を』→『い・え・お』
助詞の『を』はそのまま

現代仮名遣い
にしてみよう

- ① あたり
- ② 揺りすゑ
- ③ ひをけ

おる→いる
こゑ→こえ
をかし→おかし

③ 『ぢ・づ』→『じ・ず』

現代仮名遣い
にしてみよう

- ① よづじ
- ② こゝろざやう

いづれ→いずれ
なんぢ→なんじ

④ 『くわ・ぐわ』→『か・が』

くわじ→かじ

現代仮名遣い
にしてみよう

- ① にんぐわつ
- ② くわし

くわかく→かかく

⑤ 『む』→『ん』

やむごとなき

現代仮名遣い
にしてみよう

- ① なむ
- ② ひむがし

やんごとなき

⑥ 母音が連続する

現代仮名遣い
にしてみよう

- ① やうやう
- ② まうで
- ③ てふ

『au』→『ô』

『iu』→『yû』

『eu』→『yô』

mausu → mosu

まづす→もづす

shiu → syu

美しう→美しゆう

keu → kyo

けう→きやう



けくはうへう